



No.103

発行所 (公財)神戸学生青年センター

理事長 飛田 雄一

館長 朴 淳用

〒657-0064 神戸市灘区山田町3丁目1-1

TEL (078) 851-2760 FAX (078) 821-5878

Yamada-cho 3-1-1, Nada-ku

Kobe, 657-0064 Japan

E-mail info@ksyc.jp

URL https://ksyc.jp

## 新センターに期待するもの

神戸大学名誉教授、六甲奨学基金運営委員

瀬口 郁子



阪神淡路大震災時、神戸大学留学生センターで働いていた瀬口先生と学生センターは被災留学生支援のために連携して活動を行いました。六甲奨学基金設立後には運営委員としてお働きいただいています。今回、当時を振り返りつつ、今後のセンターへのご提言をいただきました。

(センター理事長・飛田 雄一)

2021年にはセンターが移転、2022年以降には留学生寮もスタートするというビッグなニュースに驚き、喜んだのは昨年のごことでした。「神戸学生青年センター」との最初の出会いと言えば、25年前の阪神大震災直後の情景が思い浮かびます。地域住民として学生生活を送っていた多くの留学生も物理的・心理的に甚大な被害を受け、外国籍であるが故の複雑な問題も多々みられました。その時、被災学生にとって安心・安全な場所の一つとして「神戸学生青年センター」があったのです。あそこに行けば、母語や同じ環境で繋がる「仲間」に会える!という親しみの感じられる「場」としてのセンターの役割は非常に大きなものでした。直後からの同センターの多様な支援活動も被災学生の知恵と協力を得て行われ、その意識は今につながっているものがあると思われまます。「ボランティア元年」、「多文化共生」といった社会のうねりもあの震災がきっかけで日常化したキーワードとなりました。

さて、今年に入ってから世界を襲うパンデミックの脅威が続いています。当たり前と思われた移動と人々が集う自由が奪われ、3密を避けて自粛を強いられる今、

ICTによるコミュニケーションも日常化しつつあります。一瞬にして国を超えて繋がるオンラインシステムで海外を歩き来して見聞を広げ、従来と異なる方法で交流して楽しく集うことも可能なことがわかりました。

唯、コロナ後の生活形態は?人々の意識は?ヴァーチャルなかりアルなのか、その併用なのかわかりませんが、新たなシステムを駆使して世界がどのように変化してくのか興味のあるところですよ。

同センターでは、国籍の異なる人々や文化にも出会えます。人は自分と異なる人や文化と出会うことによって初めて自分が何者なのかに気付き、自己を再認識できるようになります。益々多様化する社会の中にあつては、同じ国、民族同士であっても人それぞれ違う背景があり、それを改めて認識するところに異文化理解のスタート地点があります。ヴァーチャルで相手や相手文化を知ることはできても、理解を深めて心を通わせるにはやはり生身の感覚、アナログでの出会いの「場」が欠かせないでしょう。震災直後、留学生たちが三々五々戻ってきた、センターの親しみをを感じる「場」は長年培われてきた伝統文化としても貴重です。

新センターに期待するものとしては、そのような「場」を引き継いでいただくことはもちろんのこと、地域の方々のみならず、国を超えて神戸に集う留学生のみならずの知恵と協力態勢を強い味方にしてみんなで新たな「場」を育てる・・・願わくば、ICTをうまく活用して国内外に緩やかなネットワークを築いていってほしいと期待しています。



### 古本市にご協力ありがとうございました

今回の古本市は期間を8月末まで延長して開催しました。寄付していただいた本は約63000冊、ボランティアは延べ298名の方にお手伝いいただきました。みなさまにご協力いただいたおかげで売上は325万円となりました。現在の場所で開催する最後の古本市を無事に終えることができ、ほっとしております。今年は尼崎のボランティア団体に児童書を中心に10箱寄付しました。最

終的に残った本は、大阪のアジア図書館に引き取りにきていただきました。次回の古本市は学生センター移転の時期と重なるため、これまでと違った形(時期・内容とも)での開催となる予定です。詳細が決まりましたらまたお知らせをいたします。引き続きご協力をお願いいたします。本を寄付してくださったみなさま、本をお買い求めくださったみなさま、ご協力ありがとうございました。

### 林賢宜さんの韓国料理教室

毎月第1土曜日に開催している林賢宜さんの韓国料理教室です。みなさんマスク着用で参加いただいております。秋からの講座では新メニューが続々と登場します。お楽しみに。



干し明太魚焼き・春キャベツのキムチ 4.4      とびこ入りビビンバ・ししとうと平天炒め 6.6



すじ肉入り韓国みそクック      がばちゃん入りごま巻き 7.4

飛田雄一  
コロナ自粛エッセイ(その二)  
極私的阪神淡路大震災の記録

コロナのもと、自粛が求められている今日この頃です。が、コロナ自粛に抵抗して、こんなものを書きました。実は、コロナ自粛エッセイが4冊あって、これ

はその3冊目です。他は同じ「極私的」シリーズで、①ベ平連神戸事件顛末の記、②「コリア・コリアンをめぐる市民運動」の記録、④南京への旅・ツアコンの記です。A5版、縦書き、20~30頁の冊子です。「ゆうさんの自転車/オカリナ・ブログ」に全文を貼りつけていますが、印刷版をご希望のかたには無料でお送りいたします。飛田までご連絡ください。以下、その「はしり」の部分です。ご覧ください。

●一  
その朝、私は、ねぼけていた。火曜日で私の休みの日、前日、むくげの会談路での一泊二日合宿から帰ってきたのだ。だいぶ遅かった。

まだ、明石海峡大橋はできていなかった。フェリーだった。その工事中の明石海峡大橋は地震で橋脚が一メートルずれたという。設計を修正してその後無事完成している。

神戸は地震がないところとして有名?

だった。一九九〇年ごろか、東京に出張中に地震があった。震度四ぐらいだったと思う。私は大騒ぎしたが、東京の人は平然としていた。

一九九五年一月一七日早朝午前五時四六分、地震がきた。ちょうど、数日前にテレビでみた怪獣映画を、その瞬間にみた。アメリカの砂漠に大きなタコ?の怪獣がきた。地下にもぐりこんで住みだした。パニックだ。地上に動くものがあると、足?を伸ばして捕まえ地下にひきずりこむ。住民たちは屋根にのぼり、動かないようにじっとしている。が、少し動いたとき、足がのびてきてやれるのである。

地震で揺れたとき、私はまさにその場面だった。怪獣の足が私の体に巻きつき、私を地下にひっぱったのだ。私の足が地面に引き込まれる。砂漠だから砂地で、するっとはいる。もう少しで頭が砂のなかに沈んでしまうというときに目がさめた。二、三〇秒間ゆれた間にこんな夢を見たのだ。地震はちょうど、私の寝ている方向にゆれたようだ。それで足から地面に吸い込まれるように思ったのだろう。

これまで経験したことのない大きな地震だ。外震源地はここだ、この鶴甲団地だと思った。はまだ暗い。連れあい、娘は無事だ。物もそんなに落ちてないようだ。ふとんの中でしばらくじっとしていた。

明るくなって、神戸学生青年センターに降りていくことにした。私の住む団地から歩いて三〇分ほどくだると阪急六甲駅、センターはその近くだ。

センターに着いた。あたりのブロック塀は、ことごとく倒れている。(以下、略)

## 定期利用 グループ・教室のご案内

- ◆からむい会(絵更紗).....  
第1・3月曜、第2・4木曜・後1~5:00  
連絡先・小塚 078-731-3694
- ◆すぎなコース.....  
月曜日・前10~12:00  
連絡先・大谷 078-861-0338
- ◆神戸女声合唱団.....  
金曜日・前10~12:00  
連絡先・岡 邦子 078-291-0855
- ◆創作アップリケ.....  
第2・4月・金曜日・前10~12:00  
第1・3火曜日・前9~後5:00  
柏原先生 078-821-4632
- ◆ノイエカンマーコール(混声コーラス).....  
土曜日・後6~9:00  
連絡先・西山:080-5704-5406
- ◆ヨガ体操.....  
火曜日・前9:30~12:00  
廣瀬先生 078-851-8851
- ◆アトリエ太陽の子(児童絵画).....  
木曜日・後1~5:00  
中嶋先生 078-858-7301
- ◆こうべこーる恵(コーラス).....  
火曜日・前10~12:00  
連絡先・田附 0798-26-2169
- ◆ステンドグラス・アトリエとも.....  
第2・4木曜・後1~5:00  
幸坂先生 078-582-0644
- ◆全球連会員・熊内そらぼん六甲教室.....  
火曜・後3~9:00、土曜・後1~4:00  
奥野先生 078-241-1095
- ◆テコンドーアカデミー武哲館道場.....  
毎週金曜日・後6~9:00  
連絡先・妹尾 070-1046-1575
- ◆稽躰会空手道.....  
毎週月曜日・後4~10:00  
連絡先・藤本 078-842-5669
- ◆すずめの学校(ニューヨークタイムズ紙を読む会).....  
第2・4水曜日 前10:00~12:00  
連絡先・三田 090-6607-7410
- ◆前田書道会.....  
火曜日・前9~後5:00  
連絡先・前田先生 078-385-1650
- ◆音楽の杜(リトミックピアノ教室).....  
土曜日・前9~後5:00  
連絡先・桂先生 078-891-3419
- ◆Rokko kids English Club.....  
木・金 幼稚園クラス・親子クラス  
連絡先・山本 078-585-9328
- ◆イースト神戸トーストマスターズクラブ  
英語スピーチクラブ.....  
第4土曜日 後1:30~4:00  
連絡先・山下 090-8365-9118
- ◆崑曲勉強会.....  
第3日曜日 後1~5:00  
連絡先・村田 078-806-8243
- ◆神戸フィラデルフィア教会 聖書の会.....  
日曜日・前10:30~12:00  
連絡先・松田 080-2522-9863
- ◆神戸いのりのとき合唱団.....  
月3回土曜日・後6~9:00  
連絡先・林 090-2116-7290

お問合せやお申込は、各グループ・  
教室に直接ご連絡ください。

※当センターへの寄附金は、①所得控除または②税額控除が受けることができます。賛助会費、六甲奨学基金募金の両方に適用されます。詳しくはセンターにお問い合わせください。

(公財)神戸学生青年センター賛助金

2020.4.1~8.31(敬称略・単位円)

Table listing donors and amounts for the (Public Property) Kobe Student Youth Center. Includes names like 権香淑, 日本聖公会川口基, 松山典子, etc., and amounts ranging from 1,000 to 50,000.

賛助金ご協力をお願い

●賛助会費: 一口 A3,000 B5,000 C10,000
※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。
※送金方法
郵便振替 01160-6-1083 公益財団法人 神戸学生青年センター
備考欄に「賛助金」とお書きください。
銀行振込 三井住友銀行 六甲支店 0779663
公益財団法人 神戸学生青年センター 賛助金

六甲奨学基金

2020.4.1~8.31(敬称略・単位円)

Table listing donors and amounts for the Rokko Scholarship Fund. Includes names like 美川圭, 中西美江子, 後藤玲子, etc., and amounts ranging from 1,000 to 10,000.

六甲奨学基金ご協力をお願い

●賛助会費: 一口 A3,000 B5,000 C10,000
※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。
※送金方法
郵便振替 01160-6-1083 公益財団法人 神戸学生青年センター
備考欄に「奨学金」とお書きください。
銀行振込 三井住友銀行 六甲支店 0779651
公益財団法人 神戸学生青年センター 六甲奨学基金

セミナーの記録

食料環境セミナー

予定のプログラムは延期

朝鮮史セミナー

予定のプログラムは延期

朝鮮語・韓国語講座

夜入門 毎週火曜日 尹智香さん
楽しく話そう初級2 毎週水曜日 朴玲実さん
夜上級 毎週木曜日 尹智香さん
夜中級1 毎週金曜日 文雅炫さん

話してみよう初級1 毎週金曜日午前 朴玲実さん
応用 毎週金曜日午前 林賢宜さん

林賢宜さんの韓国料理教室

4月4日干し明太魚焼き・春キャベツのキムチ
6月6日とびこ入りピビンバ・ししとうと魚ムツ(平天)炒め
7月4日すじ肉入りの韓国みそクック・ぼちゃ入りえごま巻き

土曜ランチサロン

4月4日「ウガンダの歩き方〜フレンド

リーな学生たちとともに〜石坂守さん
6月、7月予定のプログラムは延期

六甲奨学基金

日本語サロン
毎週月・土曜日(6月から再開)
第23回古本市
3月14日~8月31日(期間延長)

その他のセミナー・行事

6月20日高作先生と学ぶ会「新型コロナウイルス問題から学ぶべきもの」
高作正博さん(共催)

2020.4.1~8.31

7月25日高作先生と学ぶ会「自衛隊の海外派兵と改憲論」高作正博さん(共催)



朝鮮語・韓国語講座 入門クラス